

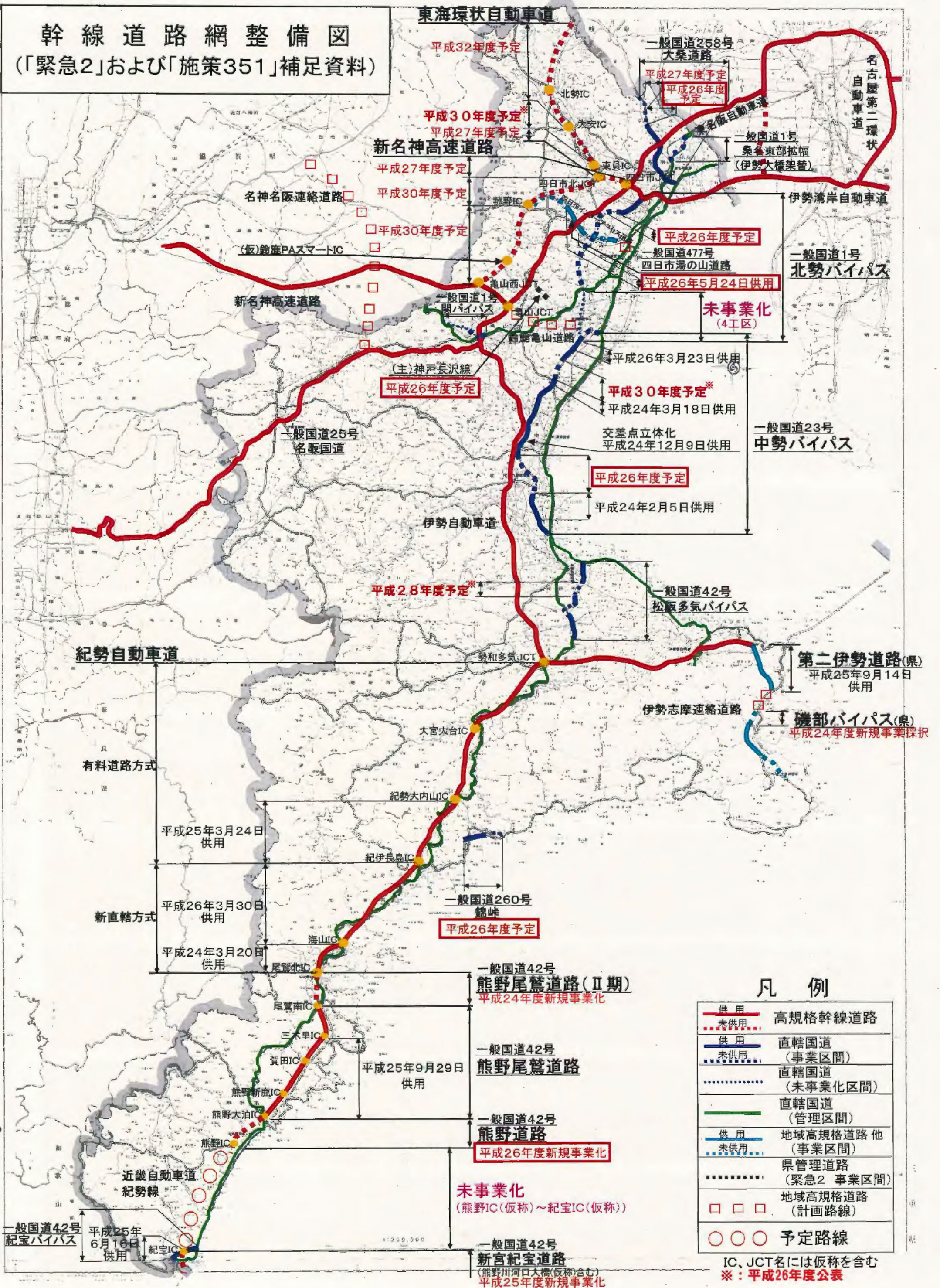
平成23年災害・平成24年災害・平成25年災害の復旧状況
(施策112補足資料)

		平成23年災害 (紀伊半島大水害 他)	平成24年災害 (台風4号及び17号 他)	平成25年災害 (台風18号 他)
被災状況		○9月の台風12号、15号などにより、紀伊半島を中心に甚大な被害が発生 ○県が管理する公共土木施設被害額:約196億円 うち、熊野建設事務所管内 :約100億円	○2月の豪雨のほか、6月の台風4号や9月の台風17号などにより、県北部及び伊賀地域を中心に被害が発生 ○県が管理する公共土木施設被害額:約48億円	○9月の台風18号により、伊賀地域を中心に被害が発生 ○県が管理する公共土木施設被害額:約45億円 うち、伊賀建設事務所管内 :約21億円
進捗状況 (平成26年3月末時点)	単独災害復旧事業 (原形復旧)	○県全体 ・工事件数:666件 ・発注済 :666件(100%) ・完成 :647件(約97%) ○熊野建設事務所管内 ・工事件数:251件 ・発注済 :251件(100%) ・完成 :232件(約92%)	○県全体 ・工事件数:318件 ・発注済 :315件(約99%) ・完成 :300件(約94%)	○県全体 ・工事件数:335件 ・発注済 :237件(約71%) ・完成 :48件(約14%) ○伊賀建設事務所管内 ・工事件数:182件 ・発注済 :106件(約58%) ・完成 :24件(約13%)
	改良復旧事業(※)	○県全体 ・事業箇所:12箇所[約66億円 (復旧費約39億円、改良費約27億円)] ・発注済 :12箇所(事業費ベース約64%) ○熊野建設事務所管内 ・事業箇所:8箇所[約52億円 (復旧費約28億円、改良費約24億円)] ・発注済 :8箇所(事業費ベース約58%)	○県全体 ・事業箇所:2箇所[約7億円(復旧費約5億円、改良費約2億円)] ・発注済 :2箇所(事業費ベース約57%) ※鈴鹿建設事務所のみ	
今後の見通し		○単独災害復旧事業(原形復旧) 平成26年12月に完成予定 ○改良復旧事業 市町と緊密な連携のもと、地元の理解を得ながら、適切な工程管理を行い、平成26年度末に完成予定	○単独災害復旧事業(原形復旧) 平成26年度末完成予定 ○改良復旧事業 適切な工程管理を行い、平成26年度末に完成予定	○単独災害復旧事業(原形復旧) 計画的な工事発注を進め、一日も早い復旧を目指す

※改良復旧事業:未被災箇所を含む一連区間について再度災害の防止と安全度の向上を図るため、河積拡大、道路の拡幅、屈曲部の是正等を行う事業



幹線道路網整備図 (「緊急2」および「施策351」補足資料)



凡例

— 供用 —	高規格幹線道路
... 未供用 ...	直轄国道 (事業区間)
— 供用 —	直轄国道 (管理区間)
... 未供用 ...	地域高規格道路 他 (事業区間)
.....	県管理道路 (緊急2 事業区間)
□ □ □	地域高規格道路 (計画路線)
○ ○ ○	予定路線

IC、JCT名には仮称を含む
 ※：平成26年度公表